

(様式第4号)交流・文化施設等運営管理計画検討委員会第1回美術館検討委員会概要

- |   |           |   |
|---|-----------|---|
| 1 | 会議名       | 交流・文化施設等運営管理計画検討委員会 美術館委員会                    |
| 2 | 日時        | 平成23年1月19日(水) 午後1時から午後2時30分まで                 |
| 3 | 会場        | 上田市役所本庁舎6階 大会議室                               |
| 4 | 出席者       | 滝澤委員長、結城委員、小山委員、宮下委員、山崎委員、小林委員、<br>原田市長アドバイザー |
| 5 | 市側出席者     | 小市教育次長、伊藤交流・文化施設建設準備室長、掛川主査                   |
| 6 | 公開・非公開等の別 | 公開・一部公開・非公開                                   |
| 7 | 傍聴者0人     | 記者0人  |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 平成23年1月25日                                    |

協議事項等

1 開会(伊藤交流・文化施設準備室長)

2 あいさつ(小市教育次長)

交流・文化施設は、さまざまな施設が複合化した施設ということで、その施設の大きな柱として美術館が位置づけられている。美術館は、旧上田市の時代から地元の皆様の熱意が実ってきたと受け止めている。特に美術会の皆様方には、山本鼎をはじめとする地元上田市ゆかりのそれぞれの作家の精神、作品をしっかりとこれからの世代に伝えて行きたい、そうした思いと同時に、子供たちの夢や感性を磨く中で、より良い子供たちを育てていきたい。それが地域の力になっていくという思いで活動を進めてきていただいた。

美術館が具体化していく中で、今までの皆様の思いや夢が、きちんと叶えられる、応えられる施設を創っていかねばいけないと思っている。こうした中で、基本設計という大事な段階に来ている。知恵を出し合っていて、より良い施設が完成し、そしてみんなで支えて有効に活用していくというところまで考えていかなくてはいけないと思う。皆様のお知恵をお借りする中で、より良い計画の実現に向け、御支援、御協力をお願いする。

3 委員長選出

事務局：委員長の選出を行いたいが、事務局に案があるのでご了承願いたい。

委員：(了承)

事務局：委員長を滝澤委員にお願いしたい。

委員：(了承)

4 委員長あいさつ

委員長：整備計画検討委員会から委員として検討に参加している、その経過があって委員長に推薦されたと思っている。良い美術館となるよう議論をお願いしたい。

5 会議事項

(1) 事業展開、運営管理の基本的方向性について

事務局：(説明・整備計画書)

委員長：主に事業計画の部分について順にご意見をいただきたい。

委員意見

- ・見る目が育てば、そして手も育つ、手が育てば、目も育つ。そういうアプローチをはっきり打ち出せるか。例えば展示室の説明文に大きなルビをふるだけで、子供のためにあると子供は感じる、「この絵は君は好きかな？」と一言書いてあるだけで、子供は考える。
- ・ワークショップについて、教室だけの授業では創造性にかける、土日等でそういった活動があればいいと思う。学校で出来ないものややっていきたいと思う。
- ・ナビカードのようなツールの開発も必要。
- ・美術館が出来たら、小学生の社会見学のコースに組み入れるよう校長会等で言っていきたい。

- ・世田谷区の子供は区の方針で必ず世田谷美術館に行く。美術館でのマナー教育が前提。
- ・上田市も平成 23 年度から学習指導要領の改訂があり、鑑賞に力を入れることになっている。
- ・上田以外の人をどうやって連れてくるかを考える必要があり、人を呼びお金を落としてもらえない美術館は採算が合わなくなり破綻している。子供も重要だが、持続性の観点も必要。
- ・徳島にある大塚国際美術館は来場者 3～4 人に 1 人ボランティアガイドがつく。
- ・ボランティアの育成等、子供にたどり着くまでにはいくつもの段階がある。
- ・先生のための教室をやる必要がある。
- ・現在、児童の作品展を創造館、山本鼎記念館で行っているが狭いので、作品展をゆったりしたスペースでやりたい。
- ・子供の育成の観点からも、アトリエ・制作室等の用意が必要
- ・ワークショップを行う場所に、水道と、倉庫がほしい
- ・美術館サイドにカフェがほしい
- ・設計面での要望は、子供アトリエで 400 m<sup>2</sup>、研究室で 200 m<sup>2</sup>

#### 市長アドバイザー意見

- ・この施設は、美術館と大小のホール等で構成される複合施設、規模の大きさなどからホールに目が向かいがちだが、美術館の方が実際の開館時間が長いし、常に人が訪れる施設である。そういった点で、委員の皆さんには意見をたくさん出してほしい。
- ・施設のあり方は、子供が学ぶ、感じるという点が重要ではないか。たとえば、コンクールの入選作品はきちんと額装して展示し、画集を作るなどして、きちんとした形で応募した子供に応え、感動を与えないといけない。

#### (2) 委員会の開催予定について

事務局：第 2 回美術館検討委員会は 1/28（金）午後 2 時からとしたい。

委員：（了承）

#### (3) その他（なし）

### 6 閉会

- \* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1 週間以内に行行政改革推進室へ提出してください。
- \* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。